

## 困難を抱える 女性への支援が実現! つながる相談室、開設!



2021.5  
予算特別委員会第1分科会にて質問

京都市では、孤独・孤立で不安や困難・課題等を抱える女性に寄り添い、社会とのつながりを回復することを目的として、「つながる相談室」をウイングス京都に開設。あわせてウイングス京都のみならず、青少年活動センター・社会福祉協議会等や市立小中学校・高等学校及び総合支援学校、ご協力いただける大学等において、相談窓口案内チラシ付きの「生理用品」を提供し、必要なサポートを行います。

※配置しているカードを窓口でご提示いただければ、声に出さなくても受け取ることができます。(生理用品は無くなり次第、終了)

公明党京都市会議員団は、コロナ禍で経済的困窮などのさまざまな困難を抱える女性への支援を強化するため、2021年3月26日「コロナ禍における女性の負担軽減に関する緊急要望」を門川市長に提出。私も同年5月の予算特別委員会において、ヒアリング調査でお聞きした現場の声を届けるとともに、DV・虐待・貧困など様々な困難を抱える女性への切れ目ない相談支援を求めています。



## 新型コロナワクチン 接種事業

京都市における新型コロナワクチンの  
予約・接種等について問合せ先は次のとおりです。

京都市新型コロナワクチン接種コールセンター  
TEL075-950-0808 / TEL0570-040808

京都市新型コロナワクチン接種ポータルサイト  
<https://vaccines-kyoto-city.jp/>



京都市LINE公式アカウント  
<https://line.me/R/ti/p/NacPlv5UmP>



新型コロナワクチン接種そのものについてのご不明な点は「厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター」(TEL0120-761770)へお問い合わせください。

### ご注意ください!

ワクチン接種に費用が必要などかたり金銭を  
だまし取ろうとする電話等にご注意ください。  
ワクチン接種はすべて**無料**です。



LINE@公式アカウント



みなさまのご意見・ご要望をお聞かせください。  
「ちっさなチカラもち」あなたの声に寄り添います。



料金別納  
郵便

京都市会議員 <sup>まつだ</sup> 松田けい子 市政報告

まつだより



まかせてください! つなぎます! だいな声を、カタチにします!

第5号  
2021



公明党 <sup>まつだ</sup> 京都市会議員 松田けい子

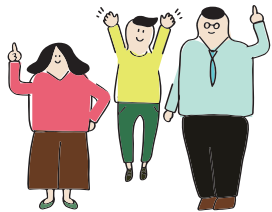
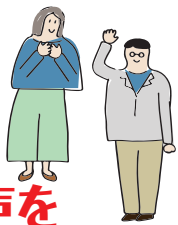
〒607-8162 京都市山科区柳辻草海道町4-7 イーグルコート柳辻3アベックス202  
TEL:070-2266-9499 FAX:075-330-6540

メール: omoi-yari.km@gmail.com

松田けい子

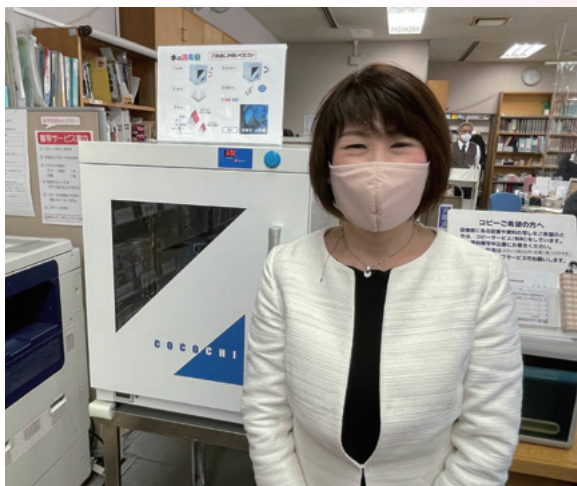
検索

**ま**かせてください  
**つ**なぎます  
**だ**いじな声を  
カタチにします!



山科図書館  
にも

## 京都市の図書館全館に 書籍消毒機設置!



京都市はこのほど、市内にある図書館全21館に本の消毒機を導入しました。

消毒機は、本に挟まった髪の毛やほこりを送風で除去するほか、紫外線で殺菌し、たばこやペットなどの臭いも取り除くことができます。家庭用の電子レンジのような形で、本をセットして電源を入れると約30秒で終了します。

コロナ禍でも清潔・安全・安心に読書を楽しめるよう、書籍消毒機の設置を要望していました。

## 京都市動物園への 少額寄付が可能に!



緊急事態宣言下において京都市動物園は休園、あわせて京都市の厳しい財政状況の中、動物のエサ代について京都市民や京都市以外にお住まいの方が、気軽に少額寄付を出来る仕組みづくりが必要では、と市民の方の声も受け、文化環境委員会で提案しました。

ご寄付について現在は、京都市動物園Zoo〜っとサポーター制度で、動物園の飼育動物のエサ代を1口10万円でご寄付いただき、動物舎にお名前のプレートを1年間掲示するなど、4つの支援メニューがあります。少額のご寄付も園内でのみ受付けていますが、動物園までご持参いただかないとならないため、コロナ禍での移動自粛や遠方の方の少額寄付を受け取る仕組みがありません。

この提案に対して、当局からは、京都市動物園のホームページを活用して、クレジットカード等で少額寄付ができる仕組みづくりをしていく、との答弁がありました。

実際の運用は秋ごろの予定です。

京都市動物園は、1903年4月1日に市民の寄付で誕生した動物園です。

今後も市民に愛され続ける動物園として発展するよう、取り組みを進めてまいります。

## マイ・タイムラインを作ろう

気候変動の影響で、災害が激甚化・頻発化する中、防災・減災・縮災のためには、何よりもこれまで以上に一人一人の防災意識を向上させなくてはなりません。



災害が発生した時に、自分がどのような行動をとるべきかを事前に考え決めておくマイ・タイムライン作成を推進することができました。かねてより、要望してきた取り組みです。

家族や地域で相談しながら、それぞれの「マイ・タイムライン」を作ってみませんか。作成ツールは、お近くの区役所・支所・消防署で配布しています。

京都市防災ポータルサイトからもダウンロードできます。

<https://www.bousai.city.kyoto.lg.jp/>

## 安心・安全の 山科へ!



T字マークを設置しました!  
(勤修寺栗栖野打越町)



歩行者注意及びクロスマーク路面標示を設置しました!(大塚中溝町)